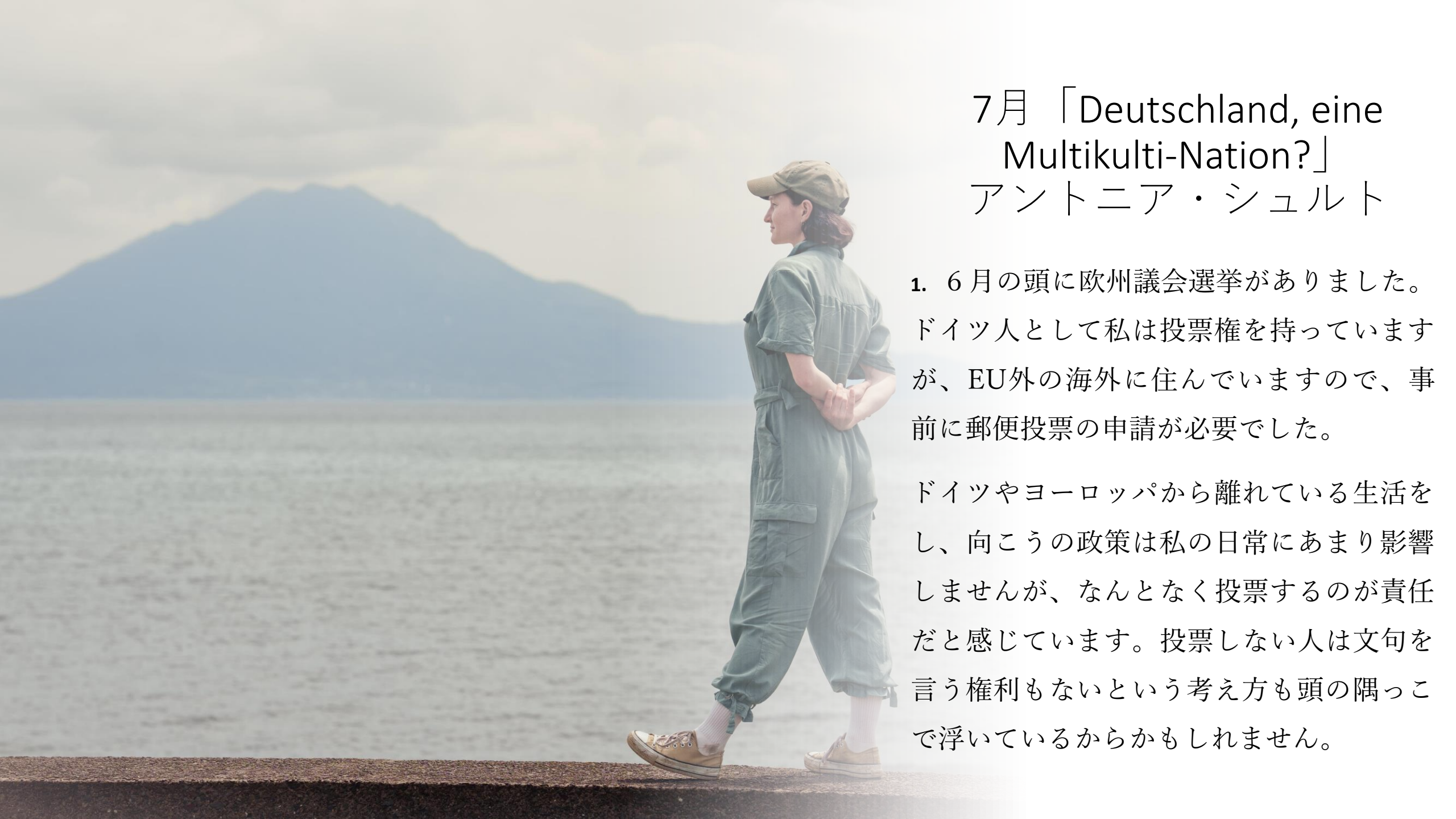


A woman wearing a green jumpsuit, a green cap, and brown sneakers is walking on a concrete pier. She is looking back over her shoulder towards the camera. In the background, there is a calm body of water and a range of blue mountains under a cloudy sky.

7月「Deutschland, eine Multikulti-Nation?」 アントニア・シュルト

1. 6月の頭に欧州議会選挙がありました。ドイツ人として私は投票権を持っていますが、EU外の海外に住んでいますので、事前に郵便投票の申請が必要でした。

ドイツやヨーロッパから離れている生活をし、向こうの政策は私の日常にあまり影響しませんが、なんとなく投票するのが責任だと感じています。投票しない人は文句を言う権利もないという考え方も頭の隅っこで浮いているからかもしれません。



2. 2025年のドイツ総選挙に向けて、この選挙の結果が今の「信号機政府」（社会民主党（赤）、緑の党（緑）、自民党（黄））の評価として読まれています。政戦の主なテーマであったウクライナ戦争、気候変化、移民問題、この三つに関して現在政権の政策が不十分だと感じている人は少なくないわかりました。その代わりに、メルケル政権下の移民政策を強く批判してきた極右政党のAfD（ドイツのための選択枝の党）が2位に躍進し、ドイツを含めて、欧州内における右傾化が進んでいます。従来の移民国家であるアメリカ、カナダ、オーストラリアなどと違って、ドイツは第二次世界大戦後の人手不足を背景に初めてイタリア、スペイン、ギリシア、トルコなどと労働募集協定を結び、労働者を呼び寄せました。去年のデータによると2023年、ドイツ連邦共和国の全人口約8400万人のうち、約30%の2500万人が「移民の背景を持つ住民」だとされています。戦後ドイツの経済を支えた外国人の最も大きなグループはトルコの背景を持つ人達です。



3. 「ベルリンはトルコ第三都市である」というジョークもあります。それはもちろん少し過言ですが、ベルリンでは、トルコ語の看板、地域の料理を出す店が並ぶ地区があります。このような「移民街」を「多文化主義」の象徴として歓迎する見方がある一方、「異質になりすぎた」、「ドイツ語が通じない」地区の存在を問題とする人も近年多くなっています。シリアやイラクなどの紛争に伴い、2015年に44万人がドイツに流入し、難民として認定されました。2022年2月以来、ロシアによるウクライナ侵略を逃れたウクライナ難民115万人がドイツに流入しました。特に、宗教や文化習慣の違いが大きいイスラム系住民たちとの共生を問題視する声が大きくなっています。右派ポピュリズム政党のAfDはドイツの中に別の社会として存在する「平行社会」を批判し、「多文化主義の失敗」とします。グローバル化に伴う経済構造の変化や景気低迷を背景に「移民問題」はしばしば問題となっていますが、今回の欧州議会AfDが2位に躍進し、若い世代の票を多く獲得したのが考えさせられる結果でした。



4.日本においては、政府は2018年に移民政策をとらないというスタンスを表明していますが、外国人労働者を受け入れる体制を作り、労働力の確保を政策として進んでいます。ちなみに、日本では「移民」と「外国人労働者」が別のものとして区別されています。どう違うかというと、政府が示す「移民」と違って、外国人労働者に関しては在留期間を制限し、家族の帯同を基本的に認めないとなっています。

それに伴い、入国管理法（外国人労働者受け入れ拡大を目指す改正出入国管理法）では、2019年から新在留資格として特定技能を創設しました。

これによると在留期間は1年、半年または4ヶ月ごとの更新、通算で上限5年までと短い期間での在留となっています。技能水準は試験などで確認の上、満たしていれば在留資格を得られますが、居住している国で家族がいたとしてもその帯同は基本的に認めないという方針は変わっていません。つまり、外国人を受け入れているにもかかわらず、移民は受け入れていないという考え方です。

小林市の最新人口データを見たら、外国人住民の人口が700人を下回っていると分かります。一人一人の滞在期間が2、3年間を越えなくても、全体的に外国人人口はこれからまた増える傾向にあるため、「平行社会」にならないように、「多文化共生の失敗」にならないように今力を入れないといけない課題だと感じます。今回のEU議会選挙の結果によってこの課題の社会的な爆発力が十分明らかになったと思います。